

進路通信2011

平成 23 年 4 月 6 日

No.1

五日市南中学校 第 3 学年 進路係

進級おめでとうございます

今年は進路決定の年



いよいよ中学校生活の締めくくりの1年がスタートしました。

みなさんは今、新しい生活への期待と不安の両方を感じていることでしょう。節目の時は、これまでの生活を見直し、これからどう過ごしていくかを考えるチャンスでもあります。悔いのない1年間にするために、今この時期にしっかり考えておく必要があります。

< 桑田真澄さんが野球選手を引退した時の言葉 >

*引退後入学された大学院で素晴らしい卒業論文を書き表彰されたとニュースで報道されましたね。

「俺はちっちゃな自信を積み重ねているだけ。今日、100メートル10本走ろうと思ったら、どんなにしんどくてもやる。毎日、腹筋を50回、1年間やると決めたら、たとえ酒を飲みに行く日にもやる。」

「ちっちゃな成功体験。ちっちゃな自信。それを重ねて、やり通した達成感が俺の支えになっている。」

< 脳科学者の茂木健一郎さんの言葉 > 「脳を活かす勉強法」より



「試行錯誤の末うまくいく 達成感を得るなど報酬を受け取る
ドーパミンが放出され快感を得る ある行動と快感が結びつく
再び同じ行動をとりたくなる」

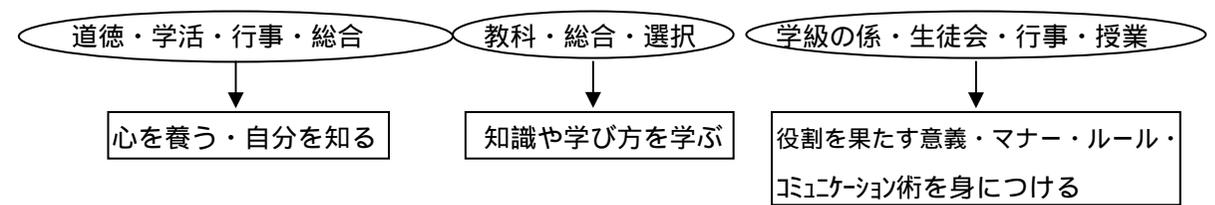
「脳が喜びを感じるためには『強制されたものではない』ことが大事だからです。何をするにしても『自分が選んでいる』という感覚こそが、強化学習には欠かせません。子どもの主体性を引き出すためには、どんな小さなことでもいいから自発的にやったことで『成功体験』を持たせることが大切。成功体験なしには、脳は変わってくれないのです。」

これらの言葉こそ、みなさんが今抱えている不安を解消するための一番よい方法でしょう。「今晚はよく頑張ったぞ。」「一冊問題集を仕上げたぞ。」といったちっちゃな自信・成功体験を幾つ味わうことができるでしょうか。さっそく最初の一步を踏み出して下さい。

不安を解消するための方法として、正しい情報をたくさん得るといことも挙げられます。この進路通信で、逐次進路の情報をお知らせしていきます。生徒のみなさんはまず、自分でじっくり読んでください。そして、必ず、保護者の方に渡してください。ファイルに綴じるなど保存もお願いします。

受験や進路のことが気になる、心配だという人も多いでしょう。すぐに勉強のことが頭に浮かぶかもしれませんが、けれども中学校生活で大切なことはそれだけではありません。掃除や給食当番をきちんとやるのは当然のことです。人の嫌がることをしないことや物を大切にすることも当然のことです。これらのことを抜きにして勉強だ、受験だといっても始まりません。

学校にいる間、すべてが学びの場



3月の進路学習でお話があったように、当たり前のことを当たり前にやり、毎日落ち着いて生活することが自分にとってもみんなにとっても何より大切なことです。みんなで支えあって乗り越えていきましょう。皆さんとこの1年間を共にする3年生の先生と今週の予定をお知らせします。

担 任	1 組 佐々木 _裕	2 組 坂 本	3 組 行 友	4 組 三 村	5 組 碓 碓	6 組 藤 本	7 組 山 内	8 組 夏 原
副 担 任	吉 岡・佐々木 _能 ・角石							

	1 組	2 組	3 組	4 組	5 組	6 組
国 語 T・T	佐々木(裕) 藤 井			碓 碓 藤 井		長 井 藤 井
社 会	三 村					
数 学	西 川		角 石			
理 科	佐々木(能)					川 口
音 楽	吉 川					
美 術	三 浦					
体育男子	藤 本					
体育女子	吉 岡					
技 術	甲 元					
家 庭	行 友					
英 語 習熟別	坂本 惣中	坂本 永田	吉 村 惣 中		坂 本 竹之内	

	1	2	3	4	昼食	5	6	備 考
4 / 7 (木)	学活	学年 集会	授業	授業	-	-	-	朝読の本、雑巾2枚 学級役員 アンケート、ビニール袋(あれば)
4 / 8 (金)	学活	身体計測		授業	給食	授業	-	体操服、給食当番はエプロン等
4 / 9 (土)	授業	授業	写真	道徳	弁当	授業	-	5校時授業参観

第1回進路説明会 5月2日(月)5校時 (6校時は授業参観、その後 PTA 総会)

まだ平成24年度入試要項が発表されていませんが、昨年度の入試をもとに保護者の方にお話をさせていただきます。



復習テスト

この1年間に2回復習テストを行います。第1回はいずれの教科も1,2年の復習です。早めに取り組んでおきましょう。次回の進路通信の裏面に「学習のポイント」を載せます。参考にして下さい。

1. **ねらい** 自分の学習計画を立てる手がかりとし、復習テスト対策に取り組むことで実力養成を図る。進路指導において、客観的な資料を得る。

2. **実施日** **第1回** 5月11日(水) 1h国 2h社 3h数 5月12日(木) 1h理 2h英
第2回 10月20日(木) 1h国 2h社 3h数 10月21日(金) 1h理 2h英

3. 第1回の出題範囲

国語	漢字の読み書き、古文、小説、説明的文章、作文、言語総合
社会	地理 (世界と日本の地域構成) (都道府県の調査) (さまざまな面から見た日本:自然・人口) 歴史 (古代までの日本) (中世の日本) (開国と近代日本の歩み)
数学	1,2年全範囲 (計算・基本問題) (基本問題) (空間図形) (図形と合同) (一次関数とグラフ) 等
理科	小問集合、(光の性質) (植物の世界) (天気とその変化) (動物の世界) (電流) (水溶液の性質)
英語	1,2年全範囲、There is (are)~の構文、比較の文、不定詞、助動詞など、リスニングテスト

*復習テストは、入試でどれだけ点がとれるか、実力をはかるために行います。教科として、学年全体の弱点補強に取り組みます。教育相談・三者懇談会の際には、調査書点と共に資料として用い、合否の可能性を一緒に考えていきます。成績には一切入りません。

今年度、進路を担当します角石です。1年間皆さんが進路を選択・決定するお手伝いを、3年の先生と共にやっていきます。よろしくお願ひします。<(_ _)>



進路通信2011

平成 23 年 4 月 8 日

No.2

五日市南中学校 第 3 学年 進路係

今年は桜の開花が間に合うか心配しましたが、入学式・始業式には満開とはいきませんでした。かわいらしい花をつけていました。

桜と言えば……。『14歳からの哲学』で有名な池田晶子さんが『暮らしの哲学』という本の中で桜について述べられています。『人生は、過ぎ去って還らないけれども、春は、繰り返し巡り来る。一回的な人生と、永遠に巡る季節が交差するそこに、桜が満開の花を咲かせる。人が桜の花を見たいのは、そこに魂の永遠性、永遠の循環性を見るからだ。』皆さんは、(日本)人が桜を好きな理由をどう考えますか。



桜と言えば……。芭蕉が桜を詠んだ句があります。『さまざまの事おもひ出す桜哉』
来年の春、「我ながらこの1年間よくがんばったなあ」と桜の花を見ることができるといいですね。

平成 23 年度 進路の主な予定

	月	進路関係行事
前期	4	学力診断テスト 13・14
	5	第1回進路説明会 2 第1回復習テスト 10・11
	6	前期中間テスト 8・9 第1回進路希望調査
	7	三者懇談会(20・21・22 午後) サマースクール (全国学力・学習状況調査) 高校体験入学・高校説明会
	8	高校体験入学・高校説明会
後期	9	高校体験入学・高校説明会 前期期末テスト 13・14・15
	10	第2回進路希望調査 第2回復習テスト 20・21
	11	第2回進路説明会 1 進路相談会(21・22・24 午後)
		第3回(最終)進路希望調査 後期中間テスト 15・16
	12	三者懇談会 20・21・22 専修学校推薦入試
	1	高専推薦入試 専修・各種専門学校入試 3年学年末テスト 19・20
	2	公立選抜 私学推薦入試 広大附属入試 高専一般入試 私立一般入試
3	公立選抜 専修・各種学校入試 西高(通信制)入試	

もう少しすると高校の先生が中学校に来られるようになり、パンフレットなどの資料を頂きます。その都度皆さんに配布しますので、進路通信と一緒に保存して下さい。

裏面に第1回復習テストの「学習のポイント」を載せています。取り組みを開始しましょう。

学年集会にて

4月7日(木)2校時に体育館で学年集会がありました。個人カードや健康カードなどを新クラスに集める作業をし、各学年の先生から今年度の目標や趣味などの話をしてもらいました。ときばきと行動し、静かに話を聴いている様子は“さすが3年生”になったなと思い、うれしかったです。



本年度3年生の先生が生徒のみなさんに期待することは

- (1) 元気なあいさつをし、時間を守り、先を見通してけじめのある行動をとること。
- (2) 目標を持って、授業と家庭学習に真剣に取り組むこと。
- (3) お互いを認め合い、支え合い、思いやりのある行動をとること。
- (4) いろいろな行事や係活動に自主的・協同的に取り組むこと。
- (5) 進路を主体的に選択・計画し、実行に移すこと。



の5つです。この5つのことが実践できるように、先生たちは支援をしていきたいと思います。がんばりましょうね。

美

花は美しい

花は人に見せるために咲いているんじゃない

自分の力を出し切っているから

人は感動をおぼえる

人も同じ

格好ばかりじゃ感動できない

自分の力を出し切れれば

人も美しく咲ける

「心の笑顔」より

詩 石田 剛

進路通信2011

平成 23 年 4 月 8 日

No.3

五日市南中学校 第 3 学年 進路係

東日本大震災に係る内閣総理大臣及び文部科学大臣からのメッセージ

このたび、新学期を迎えるに当たり、内閣総理大臣及び文部科学大臣より全国の児童生徒及び学校関係者に対し、次のようなメッセージが発表されました。このメッセージは、内閣総理大臣及び文部科学大臣から「新学期を迎える皆さんへ」と題して全国の児童生徒へ、感謝や激励の念等を表しているものです。ぜひ読んで下さい。

新学期を迎える皆さんへ

皆さん、入学、進級おめでとうございます。

皆さんは、この4月、希望に満ちた春を迎えるはずでした。

しかし、この春は、私たちにとって、とてもつらい春になってしまいました。

御存じのように、3月11日、あの未曾有の大地震と津波が日本を襲ったのです。

皆さんの中にも、ご家族を亡くされたり、あるいはいまでも避難所から学校に通ったりしている生徒さんがいることでしょう。

避難所の中では、皆さんが率先して、お年寄りや身体の不自由な方を助け、掃除をしたり、食事の準備をしたりしてくれているという話をたくさん聞いています。皆さんがボランティアで活躍しているという知らせも、たくさん届いています。本当にありがとうございます。

直接被災をした皆さん。皆さんは、十代のもっとも人間が成長する時期に、この大きな試練に立ち向かわなければならなくなりました。

いま抱えているすべての悲しみや不安から、完全に逃れることはできないかもしれませんが、でもいつか、皆さんが、その悲しみと向き合えるようになる日まで、学業やスポーツ、芸術文化活動やボランティア活動など、何か一つでも夢中になれるものを見つけて、この苦しい時期を乗り越えていってもらえればと願います。

学校は、あらゆる面で、皆さんが、この逆境を乗り越えていくためのサポートをしていきます。

災害にあわなかった地域の生徒の皆さんにも、お願いがあります。

どうか、皆さんの学校にやってくる、避難してきた仲間たちを温かく迎えてあげてください。すぐ近くに、そういった友達がいないくても、遠く離れて不自由な生活をしている同世代の友達を、同じ仲間、友達だと思ってください。そして、被害を受けた仲間の声に耳を澄ましてください。

この大震災を通じて、日本国と日本社会は、大きな変化を余儀なくされます。この大震災からどうやって国を立て直していくのか。自然と共生して生きてきたはずの日本社会が、その本来の姿を取り戻すためには何が必要なのか。

もちろん復興の過程では、「がんばろう」という元気なかけ声が必要です。しかし、それと同時に、新しい社会、新しい人間の絆きずなを作っていくために、大きな声にかき消されがちになる、弱き声、小さな物音にも耳を澄ましてほしいのです。

東北が生んだ詩人宮沢賢治は、科学と宗教と芸術の力で、冷害・凶作の多かったこの東北地方の農民を、少しでも幸せにしようと考え、そのことに一生を捧げました。

どうか、他人の意見もきちんと受け止めながら、自分で合理的な判断ができる冷静な知性を身に付けてください。しかしそれだけではなく、他人のために祈り涙する、温かい心も育んでください。そして、芸術やスポーツで人生を楽しむことも忘れないでください。

宮沢賢治の『銀河鉄道の夜』には、こんな言葉があります。

「僕、もうあんな暗みの中だってこわくない。きっとみんなのほんとうのさいわいをさがしに行く。どこまでもどこまでも僕たち一緒に進んでいこう」

賢治の言う「ほんとうのさいわい」とは何でしょう。この大きな災害と混乱の中で、皆さんに、このことを考えて欲しいのです。

もしも、それを皆さんが本当に真剣に考えてくれるなら、きっと皆さんは、どこまでもどこまでも、一緒に進んでいけるはずです。そしてその先には、もつともつと素晴らしい新しい日本の国の姿があるはずです。

忘れないでください。一緒に進んでいくのは、決して日本人だけではありません。今回の東日本大震災では、世界中からたくさんの支援が寄せられています。また、この非常時にあっても秩序正しく、理性を失わない日本人の姿に、世界中が驚き賞賛の声を揚げました。私たちは、世界と共にいます。

原子力発電所の事故に対して、危険をかえりみずに立ち向かう消防士や自衛官、電力会社の人たちの姿。各地の被災地で、救命救急活動にあたった警察官や医療関係者、そして何より、本当に命がけで皆さんを守ってくれた学校の先生たちの姿を忘れないでください。そして、みなさんも、もつともつと身体を鍛え、判断力を養い、優しい心を育んで、他人のために働ける人になってください。

日本の未来は、皆さんの双肩にかかっています。

あなたたちのその笑顔、ひたむきな表情が、いま家族や地域の人々を支えようと懸命にがんばっている大人たちに、勇気と希望を与えています。

私たちも、全力で、皆さんの支援に取り組みます。

本当の幸せを求めて、一緒に歩いていきましょう。

内閣総理大臣 菅 直人

文部科学大臣 高木 義明

進路通信2011

平成 23 年 4 月 13 日

No.4

五日市南中学校 第 3 学年 進路係

道徳 ～ 命, 生きる, 人間 ～

4 月 9 日(土) 4 校時、山内先生に「命、生きる、人間」をテーマにすてきなお話をしていただきました。



導入は 3 月 1 1 日(金)「東北関東大震災」に関する新聞記事の紹介でした。どの記事にも共通しているのは、『笑顔』。それらの記事は、支え合っているから笑顔が出るんだということを教えてくださいました。

そして、大震災後、山内先生が広島市立広島養護学校におられた時の教え子 M 君について、先生自身が振り返られたことを語っていただきました。とても心に残ったことは、先生が M 君から学んだことについてです。

- ♡ 全力で生きることの大切さ
- ♡ 今を精いっぱい生きること
- ♡ 笑顔は、人を幸福にする。そして勇気を与える。

『目標、希望をもつと笑顔になれる。がんばれる』ともおっしゃっていました。3 年生の皆さんは、進路選択をし、それぞれの道を自分の足で歩いていかなければなりません。できるだけ早くそれぞれが目標を持ち、着実に一歩、一歩、歩を進めていきたいですね。そして、最後に山内先生がおっしゃったこと

♡ つな が る う ♡

誰かとつながっていると思える
ことで生きていける

～ これからの 1 年間仲間と笑顔でがんばりましょう～

をスローガンにがんばろう！

昨年度の進路状況(平成 23 年 3 月卒業者)

	国立	公立	私立	専門学校など	計
男子	2	59	19	0	80
女子	0	76	25	1	102
計	2	135	44	1	182

昨年度 3 年生進学先(県内) (校名略)

【国立】広島商船高等専門学校 呉工業高等専門学校

【公立】五日市 井口 廿日市(全日) 美鈴が丘 宮島工業(全日) 大竹 廿日市西 観音(全日) 皆実 大手町商業(定時) 舟入 基町 県立広島工業 国泰寺 県立西校(通信) 安芸府中 湯来南 廿日市特別支援学校 広島特別支援学校

【私立】瀬戸内 工大高 鈴峯 山陽女学園 山陽 広陵 翔洋 進徳 国際学院 文教

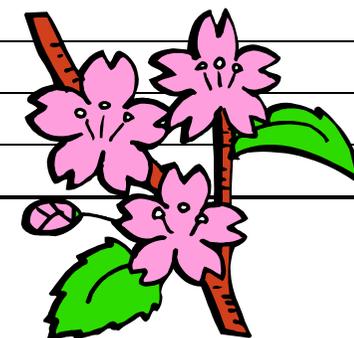
【専門学校等】ヒューマンアカデミー(通信)



昨年度の入試日程

* 本年度はまた変更がありますが、参考までに紹介します。

月日	曜	国立	公立	私立
1月22日	土	高専(推薦)		
2月2日	水	広大附属	選抜	推薦入試
2月3日	木	広大附属		
2月15日	火			(一般) 広陵 山陽 進徳 安田 文教 国際学院
2月16日	水			(一般) 広陵 進徳 AICJ 国際学院
2月17日	木			(一般) 崇徳 瀬戸内 桜が丘 比治山 広島音楽 鈴峯 翔洋 山陽女
2月18日	金			(一般) 瀬戸内 桜が丘 工大高 山陽女
2月20日	日	高専(一般)		
3月7日	月		選抜	
3月8日	火		選抜	
3月22日	火		選抜	



* 通信制、専門学校は随時行われます。

* 「なぎさ」は昨年度から募集がありません。

* 「高専」とは「高等専門学校」のことです。下の表をご覧ください。

国立・公立・私立という分け方が理解できるでしょうか。

国立高等学校 国立高等専門学校	国が設置し、経営にあたっている学校で、この近辺では「広島大学附属高等学校」「呉工業高等専門学校」「広島商船高等専門学校」「大島商船高等専門学校(山口県)」があります。
公立高等学校	県や市の地方自治体が設置し、経営にあたっている学校です。広島県立と広島市立の2種類があります。 市立 : 美鈴が丘、舟入、基町、沼田、市工、市商 県立 : 井口、廿日市、五日市、廿日市西、大竹、宮島工業、県工、県商、湯来南など
私立高等学校	学校法人が設置し、経営にあたっている学校です。学校名は上の表をご覧ください。

進路通信2011

平成 23 年 4 月 15 日

No.5

五日市南中学校 第 3 学年 進路係

5 月 10,11 日に第 1 回復習テストが行われます。約 1 ヶ月ありますから、1・2 年の復習をしていきましょう。ゴールデンウィークの予定にも入れて下さい。2 年間で学んだことは膨大な量ですから、よくわからなかったり、納得がいけない部分を重点的に取り組む方が効果的でしょう。

復習テストの意味はいくつかあります。その中でも「取り組むことで力をつける」ことが、一番大切なポイントです。何もせずにテスト当日を迎えるのではなく、自分なりに取り組んでテストに臨んでほしいと思います。必要があれば先生に質問して下さい。

今回の復習テストだけでなく、皆さんの 1 年間の学習に役立ててもらうために、5 教科の先生からアドバイスを頂きましたので、参考にして意欲的に勉強に取り組んで下さい。

国語 【授業】日頃授業中、考える場面で真剣に考えること、書く場面で真剣に書くことが大切です。他の人の意見から学ぶこともあります。前提条件はまず自分が考えたり書いたりしていることです。

【家庭学習】学校で国語の総合問題集を購入していないので、各自が本屋さんで選び購入し(まずは薄いものから good)、問題を解いて下さい。すぐに力がつくものではないので、1 年間かけて少しずつ問題集をこなしていかなければいけません。「読んだことのない文章を、制限時間内に読み、解く」ことに慣れてほしいと思います。大切なことは、答えあわせをして間違っていたところは、ただ答を朱書きするのではなく、何をどう間違っていたのか考えることです。そのため、購入する際、解説文がついているものがベストです。

【その他】新聞のコラム欄を読みましょう。日頃からちょっとむずかしめの文章を読むようにしましょう。

社会 【授業】話や意見をよく聞き、必ず「自分はどう思うか」と考えてみる。質問には必ず手を挙げるように努力し、集中して授業に取り組む。重要だと思うこと(先生が何度も確認したり、くりかえしたところ)は、教科書にアンダーラインを入れたり、ノートにメモするなど、記録として残しておく。長い言葉で発表できるようになる。(きちんと説明できる)分からないところは、質問するなどしてその日のうちに解決する。

【家庭学習】

(1) 予習

毎日新聞の 1 面トップの記事には目を通しておく。(内容は少々わからなくてもよい。とりあえず読むことが大事)

(2) 復習

少なくともその週のうちはノート整理をする。

ノート整理が終わったらすぐにワークをする。

教科書の資料などにも丹念に目を通しておく。(何の資料か、その資料から何が分かるか、自分はどう考えるか)

(3) 試験前

思い出す ノート・教科書を利用してノートまとめ 時間をとりすぎないように注意する

必要なことは暗記する 書いて覚える。筋道を立てて覚えること。

練習問題 基礎的な事項の確認 再暗記

総合問題



数学

【授業】

自分で考え、仲間にその考えを聴いてもらいましょう。仲間の考えや先生の話を中心して聴くようにしましょう。分からないことはそのままにせず、納得いくまで質問するようにしましょう。できなかった問題や間違えた問題に印をつけておくようにしましょう。

【家庭】

授業の振り返りとして、宿題をしたり、できなかった問題、間違えた問題をもう一度やっておきましょう。パワーアッププリントを毎日 1 枚以上やっておきましょう。「数学の新研究」を計画的にやり、できなかった問題や間違えた問題がくり返しできるような印をつけるなど工夫をしましょう。

【毎日の生活で】

「なぜ」と思う習慣をつけましょう。他の人の意見に耳を傾け、自分の考えと違う場合にはどういう点がよいか、もっとよい考え方はないか考えてみましょう。自分の考えを他の人にわかりやすく伝えることができるように努力しましょう。

理科

一番大切なのは、授業に集中することです。

家庭では、授業で学習した内容をもう一度見直すこと。

ある程度授業の内容が進むと「理科の学習」を各自ですすんでやること。

1,2 年生の内容の復習は 1,2 年生の「理科の学習」や「整理と対策」を毎日コツコツやっていくこと。

【効果的な授業の受け方】

前の時間の内容を復習して授業に臨む。(授業の 5 分前でも見直すとうよい)

授業では考えた理由も一緒に答えられるようにまとめる。

たくさん意見を出して意見交流を増やす!!

英語

英語は "Practice makes perfect." 『習うより、慣れる。』の世界です。『量は質に転換する。』と言ってもいいと思います。たくさん読む、たくさん書く、たくさん問題にあたるのが一番です。教科書にそくした CD を買って携帯プレイヤーに入れて絶えず耳に入れながら聞こえてくる音と一緒に発音したり、少しあとをついて発音するトレーニングをするとリスニングにもスピーキングにも効果的です。一番の基本は教科書!! 授業にまず集中をし、授業中にどれだけ英語を使うかです。ただ、入試問題は傾向をつかむことが大切です。「三年間の総整理」を何度もやってみましょう。

【その他のポイント】

3 年生の中身は発展的な内容になっています。とにかく音を出して習った中身は積極的に使ってみましょう。楽しんで学習するのが一番です。気分転換に英語の歌を歌ってみるのも英語のリズムや発音をマスターする近道です。

なんとなくポイントが見えてきましたね。「声に出す、考える、繰り返す。」ですね。「やらなきゃいけないこと」をためてしまう前に毎日、少しずつやりきりましょう。

「継続は、力なり。」を英語で言うと・・・

Constant dropping wears away the stone.

